

スズキ本社敷地の新棟建設について

～価値創造とインフラモビリティを支える拠点として～



スズキ株式会社は、本社敷地における新たな事務所棟の建設に着手します。2026 年末に着工し、2029 年の竣工・稼働を予定しています。

スズキの行動理念である「現場・現物・現実・原理・原則」および「中小企業型経営」を体現するとともに、先見性や独創性をさらに高め、新たな価値創造を推進する拠点として新棟を整備します。

新棟は地上 7 階、延床面積約 41,000 m²の事務所棟として計画しています。本社機能のほか、社内外の方々との共創を促進するオープンスペース、社員食堂や多様な会議室を整備し、部門や世代の枠を超えたコミュニケーションと協働を生み出す環境を構築します。

また、価値創造の拠点として、スズキのものづくりの原点である「小・少・軽・短・美」の考え方にに基づき、必要十分な機能を備えた“ちょうど良い”環境を実現します。社員一人ひとりの創造性と生産性を高め、新たな発想や挑戦を後押しする職場づくりを進めます。

さらに、新棟には免震構造を採用し、大規模災害発生時においても事業継続を支える事業継続計画（BCP）の中核拠点としての機能を備えます。加えて、高効率設備の導入や省エネルギー化を推進し、環境負荷の低減と快適な執務環境の両立を図ります。

スズキは新棟の整備を通じて、従業員が働きやすく、挑戦しやすい職場環境の構築による事業基盤の強化を図ります。そして新たなアイデアや価値を継続的に創出できる環境を整え、コーポレートスローガン「By Your Side」のもと、目指す姿である「生活に密着したインフラモビリティ」の実現に取り組んでまいります。

なお、浜松市中央区海老塚二丁目の当社所有地に建設予定の駅南事務所棟につきましては、詳細が決まり次第お知らせいたします。

■本社敷地の俯瞰イメージ図



■本社新事務所棟の概要 ※今後の設計過程で内容が変更となる可能性があります。

所在地	静岡県浜松市中央区高塚町 300
延床面積	約 41,000 m ²
高さ	約 31.6m
構造	鉄骨造（免震構造）
相当階数	地上 7 階
フロア構成	3 階～7 階／執務エリア 2 階／ホール、会議室など 1 階／エントランス、食堂など
着工	2026 年末
竣工	2029 年